

あとがき

外科系各領域で低侵襲手術が急速に普及しています。実は、低侵襲手術に不可欠な内視鏡を初めて外科手術に導入したのは耳鼻咽喉科・頭頸部外科で、1985年にMesserklingerが鼻の穴を利用するkeyhole surgeryである内視鏡下副鼻腔手術を報告したのが初めです。Mouretが腹部内視鏡下手術を行う2年も前のことで、その後、1990年代になってから多くの外科手術が内視鏡下の低侵襲手術になってきています。

内視鏡下副鼻腔手術は、従来の裸眼での副鼻腔手術の概念を覆す画期的な変革であったことに異論はないと思います。一方、耳科手術には1950年代にいち早く顕微鏡が導入され発展してきたこともあり、内視鏡の導入は限定的でした。しかし、耳科手術用の内視鏡や周辺手術機器の開発によって、内視鏡下耳科手術もこの約10年間にあっという間に普及してきました。これがTEESと呼ばれる経外耳道的内視鏡下耳科手術です。今年、米国ボストンで第3回World Congress on Endoscopic Ear Surgeryが開催され、日本からも多くの耳科医が参加しました。2年後には欠畑誠治教授（山形大学）が会長となり、京都で第4回のWorld Congressが開催される予定となっています。TEESがさらに大きく開花する契機になることは間違いありません。

さて、このような時期ですので、今月は「進化する経外耳道的内視鏡下耳科手術（TEES）—エキスパートに学ぶスタンダードな手術手技」を特集テーマとして企画しました。欠畑教授に総論をお願いし、TEESのスタンダードな手術手技については日本でTEESを牽引するエキスパートの先生方に執筆をお願いしました。特に本特集では特別付録としてweb動画を収録しました。単なるテキストとしての解説とイラスト、写真だけではなく、実際のTEESのスタンダードな手術手技を動画で学ぶことができる画期的な手術書になっています。特にこれからTEESを積極的に学ぼうとする若手耳科医にとっては必携の手術書となることは間違いありません。

また、Review Articleは内藤健晴教授のライフワークの一つでもある「鼻呼吸と睡眠障害」です。原著も力作ですので、爽やかな秋を満喫しながら、ぜひ、通読していただきたいと思います。

（小川 郁）

【編集顧問】

佐々木 好久
坂井 真
八木 聡明
竹中 洋
吉原 俊雄

【編集委員】

小川 郁
丹生 健一
鴻 信義

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科（第91巻 第11号）
2019年10月20日発行（毎月1回20日発行）

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

定価：本体2,700円＋税

（2019年年間購読料（増刊号を含む13冊、送料込）

冊子版/通常 39,660円＋税
冊子版/個人特別割引 36,480円＋税
電子版/個人特別割引 36,480円＋税
冊子＋電子版/個人特別割引 41,480円＋税

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710

（担当 鶴淵・安部）

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802（編集室）

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」ホームページ
<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/>

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・【JCOPY】＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

・本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」は株式会社医学書院の登録商標です。